

仲間が広がる  
絆が深まる





# 支援金ご寄付のお願い

福島第一原発事故の被害から子どもたちを守るために 2011 年夏に実施した「ふくしまキッズ夏期林間学校」事業の成果を基盤として、NPO、行政機関や市民が参加し「ふくしまキッズ実行委員会」を結成、ふくしまキッズプログラムを実施してまいりました。

これまでに福島県内の子どもたち 4,200 人を日本各地で受入れ、体験活動を実施してきました。最長 30 泊の長期にもわたるプログラムを続ける中で、子どもたちの成長はめざましく、教育プログラムとして進化してきました。また、参加する子どものみならず、受入れ地のスタッフやボランティアの気づきや成長を促すプログラムであることも判明してきました。ふくしまキッズのプログラムは、関わる人々への教育プログラムとしても成果をあげております。

次の 2015 年夏プログラムが最後のプログラムとなります。その夏には初の海外プログラムドイツ、ザクセンプログラムの企画実施。また、10 月にニューヨークと 11 月に福島での報告会も予定しております。

ふくしまキッズは立ち上げ当初より、5 年で支援活動を終了すると決めており、これまで、世界各地からの支援金で活動を行うことができましたことに感謝しております。どうかふくしまキッズに参加する子ども達へ今後の成長を応援下さいませよう、引き続き最後まで、皆様のご支援、ご協力をお願いいたします。

ふくしまキッズ実行委員会 実行委員長 進士 徹  
(NPO 法人 あぶくまエヌエスネット 理事長)

## ●ご支援方法

### ①お振込み

支援金受付口座：東邦銀行 棚倉支店（店番号 305）  
普通預金 574540

口座名義：ふくしまキッズ実行委員会 実行委員長 進士 徹  
(カナ名義)：フクシマキッズジッコウインカイ

### ②Yahoo!ポイント

1 ポイント = 1 円としてご利用いただけます。Yahoo! インターネット募金よりご支援をお願いいたします。



## ふくしまキッズの基本理念

ふくしまキッズは福島第一原発の事故により深刻な影響を受けている福島の子どものために、せめて学校長期休暇期間には放射能の心配をすることなく思いっきり遊び、子どもらしくのびのび過ごすことができる環境を提供することを基本の目的としています。また、同時に「ふくしまキッズ」の活動で子どもたちの「学びと育ち」を支援する各種教育事業を実施し、復興福島を担う人材を育成することを目的とします。

この事業計画にご賛同いただいた福島県内在住の子どもたちを対象に、選考により参加者を決定いたします。「ふくしまキッズ」の活動では、世界中の方々からこの活動を支えていただくために支援金を募集しておりますが、保護者の皆様にも子どもたちの活動へ「参加費」としてご負担をお願いしております（ただし、生活保護家庭は全額無償としています）。

こうして、多くの皆様の支援のもと、本プログラムを継続的に実施することで、支援の輪を徐々に広めながら、「子どもを社会で育てる」という機運を高めていきたいと考えております。

事業実施にあたっては、受入れ地で本プログラムの活動趣旨に賛同した方々と協働し、なるべく多くの団体や個人と協力をしながら運営しております。

## ●各プログラム参加者数・協力者数

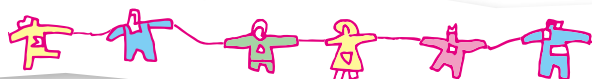
■支援金募金者	17 件
■参加ボランティア数	182 名
■ホームステイ受け家族	21 件

### ■協力・連携団体件数

NPO・NGO	11 法人
地域協議会	6 団体
企業	30 企業
協会	1 協会
大学・高等学校他学校関係	18 校
財団	3 団体
自治体	14 自治体
その他	25 団体

### ■各プログラム参加者数

北海道プログラム 大沼 A 道南トリップコース (3/24-4/2) …	22 名
北海道プログラム 大沼 B 牧場暮らしコース (3/24-4/2) …	16 名
北海道プログラム ゆうばりコース (3/24-4/2) …	16 名
あぶくまプログラム①コース (3/24-3/27) …	21 名
あぶくまプログラム②コース (3/28-3/31) …	22 名
あぶくまプログラム③コース (4/1-4/4) …	22 名
飛騨高山プログラム (3/25-4/3) …	27 名
富士山プログラム (3/25-4/1) …	21 名
金沢・白山麓プログラム (3/25-4/1) …	12 名
京都プログラム (3/26-4/4) …	38 名
長崎プログラム (3/25-3/30) …	15 名
合計人数	232 名



## ■ 実行委員会委員長

進士徹 NPO あぶくまエヌエスネット理事長 全体統括・福島県内活動受入れ担当

## ■ 実行委員会副委員長

吉田博彦 NPO 教育支援協会代表理事 事務局長・支援金募集・渉外担当

## ■ 常任実行委員

宮本英樹 NPO ねおす理事 常任実行委員  
安江こずゑ NPO 教育支援協会北海道代表理事 常任実行委員

## ■ 実行委員

上田融 NPO ねおす理事 北海道受入れ担当  
高橋忠明 NPO 教育支援協会東海 岐阜受入れ担当  
村瀬容子 ホールアース自然学校 静岡受入れ担当  
中嶋謙仁 ジロバタ自然学校（白山麓ジロバタ舎） 石川受入れ担当  
藤原誉 田歌舎代表 京都受入れ担当  
松永公隆 長崎純心大学教授 長崎受入れ担当

## ■ 監査委員

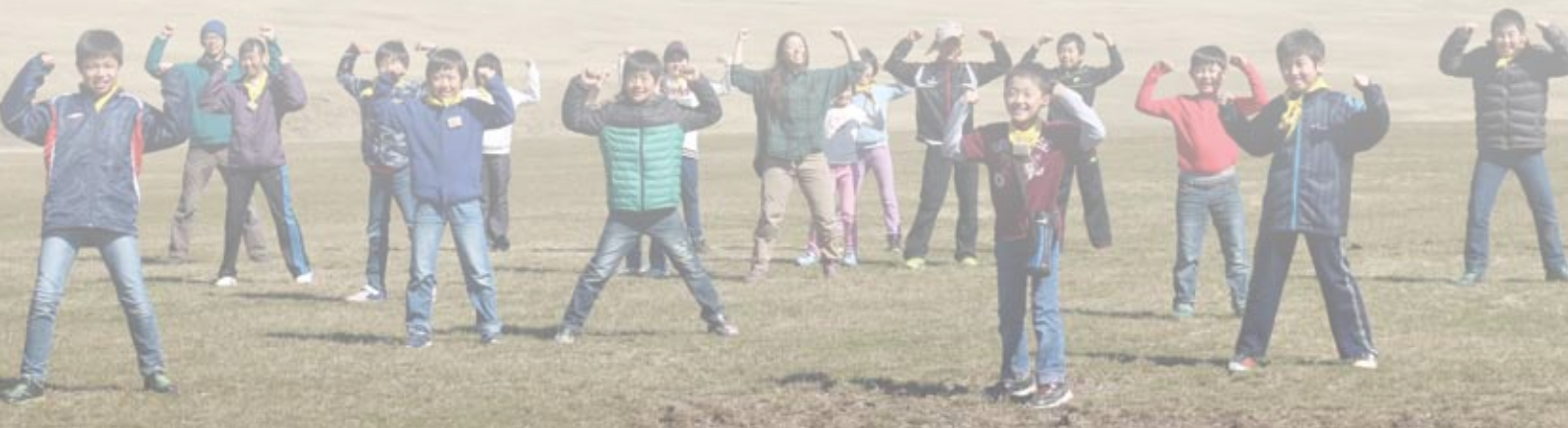
金野栄太郎 公認会計士 会計管理・決算管理担当

## ■ 支援委員 (50 音順)

玄侑宗久 作家・震災復興構想会議委員  
ジョン・ギャスライト 中部大学教授・ツリークライミングジャパン代表  
白石康次郎 海洋冒険家  
田口ランディ 作家  
寺脇研 京都造形芸術大学教授  
戸塚隆 ジャーナリスト  
中島岳志 北海道大学大学院法学研究科准教授  
藤田保 上智大学教授  
矢吹俊男 北海道公民館協会事務局長  
湯川れい子 音楽評論家・作詞家  
吉田研作 上智大学教授

## ■ 特別賛同人 (50 音順)

秋山豊寛 ジャーナリスト・宇宙飛行士・京都造形芸術大学教授  
新井満 作家・作詞作曲家  
鎌田實 医師・作家  
小林武史 音楽家・ap bank 代表理事  
坂本龍一 音楽家  
西田敏行 俳優  
日野原重明 聖路加国際病院理事長・日本音楽療法学会理事長  
細川佳代子 NPO 勇気の翼インクルージョン 2015 理事長・公益法人スペシャルオリンピック日本名誉会長  
吉永小百合 俳優



## 特別支援団体

みんなで がんばろう 日本

公益財団法人東日本大震災復興支援財団

globalgiving

dōTERRA

3.11 チャリティコンサート  
第4回 全音楽界による音楽会

イワモトアヤコ

WE21 サイワイ

ウエムラミチコ

M.dream

オクムラマサノリ

カナイマサル

カミムラエツコ

カラサワアキオ

カワシマアキラ

グレースブルームナカウエ

Global Giving

Dennis Baker

Edye Kamensky ※

匿名希望 1

Takeo Nagura

Tetsuya Ogawachi

Nathan Prziborowski

takayuki yoshida

Ryoji Sugiyama

Yasunari Saito

Mitsugu Tamaki

JP Bovaird ※

Mike Raggett

G Canard

Karthic Kumar

KOJI SATO ※

匿名希望 2

Koji Sampei

Shogo Shimamura

Hikaru Yamauchi

Gary Tregoning ※

匿名希望 3

Chris Bracken

Ed Korthof

Jun Hirai

Daisuke Tsukada

Yuko Fujii

Songs of Hope/ なでしこベーカーリー

You can do it, Japan!

Louise Leon

Tamaki KIMURA

Kaoruko Ando

Chizuko Heyer

Ayumi Nakano

KOZUE YASUE

Naoko Noguchi

Hiroshi Takahashi

コバヤシタケシ・チカコ

サイトウルミコ

シオミサトシ※

シカマカオル

ユ) セイントアロー※

第4回全音楽界による音楽会 3.11  
チャリティコンサート (募金箱)

タテオカケン※

匿名希望

トダサワミネコ※

doTERRA CPTG Essential Oils  
Japan 合同会社※

ナカジマトシコ

シャ) ニホンエンパワーメ※

東日本大震災復興支援材団

ヒマワリプロジェクト

ヒロヤマメンタルクリニック

ふくしまキッズ夢サポート事業

マークアキクサオフィス

マツカヨウコ

ヤフー (カ※

ヤフーケッサイ※

ヤマモトコウジ

湯川れい子

横浜お囃子会

ヨシダショウコ

ヨシモトアキオ

ヨラマサオ

ライフカード (カ

カ) ロッキングオンジャパン

ワタナベクミコ

### あぶくまプログラム

石田 和子

根本 浩伯

### 金沢・白山麓プログラム

西田 栄喜

松野 洋・佳奈子

株式会社ホワイトリング

白山温泉郷 一里野高原ホテルろあん

### 京都プログラム

西村トモキ

三岳ひとみ

野々下靖子

青木信雄

### 長崎プログラム

米倉 幸生

山崎 友里加

学校法人 純心女子学園

長崎市立西浦上中学校成人一同

50 音順 (敬称略)  
期間: 平成 27 年 1 月 1 日 ~ 4 月 30 日  
※は複数回ご支援頂きました方





## 北海道プログラム 大沼コース

七飯町	運営支援
東大沼小学校	地域交流
東大沼町内会	運営協力
厚沢部ふくしまキッズ実行委員会	民泊・合宿協力
清和の丘クラブ	民泊・合宿協力
江差町子どもの健康を守り隊	民泊・合宿協力
北海道教育大学	ボランティアスタッフ派遣支援
NPO 法人 ezorock	運営協力・ボランティア スタッフ派遣
JR 北海道	施設提供
NPO 法人ねおす	運営協力
NPO 法人大沼・駒ヶ岳ふるさと づくりセンター	運営協力
南北海道グリーン・ツーリズム 運営連合会	運営協力
大沼グリーン・ツーリズム推進協議会	運営協力
社団法人子どものチカラ研究会	運営協力
大沼ふるさとの森自然学校	運営協力
大沼流山牧場	運営協力
株式会社オンザウェイ	トランシーバー無償貸与
山口 みのる	地域協力
平野 まち子	地域協力
岡部 準子	地域協力
高島 美紀	地域協力
東 典子	地域協力
近藤 由美子	地域協力
内山 じゅんこ	地域協力
高島 康雄	地域協力
山崎 茂	地域協力
田口 由紀	地域協力
岩本 淳兵	地域協力
古川 貴大	地域協力
飛田 海里	地域協力
大島 智子	地域協力
川畑 雄二	B コース・プログラム協力
鶴田 恵理	B コース・プログラム協力
金森 春菜	B コース・プログラム協力
マーク・ギャニオン	メイプルシロッププログラム指導
大島 智子	煮干し、生わかめ
野中 麗	牛挽肉
横山 一康	米

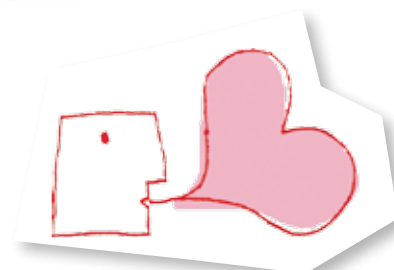
## 北海道プログラム ゆうばりコース

旭山動物園	入園料の減免
北海道教育大学	ボランティアの派遣・施設提供
札幌市教育委員会	スノーホッケー用具の貸与
NPO 法人北海道自然体験活動 サポートセンター	物品の貸与、ディレクター・ コーディネーターの派遣
三笠市教育委員会	地元交流企画の広報
岩見沢市教育委員会	地元交流企画の広報
栗山町教育委員会	地元交流企画の広報
夕張市教育委員会	地元交流企画の広報
旭川市	旭山動物園・旭川市科学科の 入館料減免
ザ・サン蔵人	お菓子の提供



## あぶくまプログラム

ツリークライミングジャパン	4月3日ツリークライミング体験
おふくろの宿	入浴料金割引
ほっとはうすさめがわ	入浴料金割引
吉田 寿栄	玉ねぎ
明治安田生命、荻窪営業所	醤油、サラダ油



## 飛騨高山プログラム

一般社団法人ふるさと体験飛騨高山	民宿等の手配
朴葉荘	学生ボランティア宿泊提供
高山市教育委員会	ホームステイ協力
高山市教育委員会	スクールバス提供
高山市教育委員会	高山市内散策事前指導、 参観施設無料提供
高山市教育委員会	熟識参加児童募集
高山市小学校長会	ホストファミリー募集、 市内散策児童募集
各務原市少年自然の家	宿泊、野外炊事、クラフトを 減免提供
ぎふ学生ボランティア地域活動 ネットワーク推進協議会	ボランティア募集派遣
垂井っ子 YAO (垂井町中学校生徒会)	垂井町での活動協力
垂井町立不破中学校	垂井町での活動協力
垂井町立垂井北中学校	垂井町での活動協力
垂井町教育委員会	垂井町での活動協力
垂井町小中学校長会	垂井町での活動協力
中島 法晃	芸術体験指導
(株)シネマズギックス代表馬杉雅喜	映像編集
星野 陽子	垂井町での活動協力
山田 哲郎 (元名古屋市教育次長)	名古屋での活動協力
名古屋市青少年宿泊センター	名古屋での宿泊提供
狂言師 野村 又三郎	名古屋・能楽堂での活動支援
(株)オーシャングローバルネットワーク	名古屋での活動支援
高山岳城ライオンズクラブ	さるぼぼ製作、マジックショー
岐阜県教育委員会	後援
各務原市教育委員会	後援
垂井町教育委員会	後援
高山市教育委員会	協力



## 富士山プログラム

柚野小学校・柚野中学校	熱気球搭乗場所
妙泉寺	お守り
連成寺	ジュース
三澤寺	鐘つき
柚野郵便局	絵葉書、消しゴム
遠藤昭二商店	お菓子

## 金沢・白山麓プログラム

石川県立白山ろく少年自然の家、 スタッフのみなさん	滞在中の各種特別対応
酒屋 彌三郎	金沢市内見学時の昼食を提供 (無償)
美川商工会	ふくさげ飾りづくり指導 (割引)
石川県金沢城公園兼六園管理事務所	金沢城・兼六園入場料減免 (無料)
まいどさん	金沢市内見学時ボランティア ガイド1名派遣 (無償)
北陸中日新聞社	活動に関する記事掲載
株式会社ホワイトリング	バスを特別料金にて提供
白山温泉郷 一里野高原ホテル ろあん	食事を特別料金にて提供
株式会社トスマク・アイ	新中宮温泉センター入浴料減免 (無料)
農事組合法人 北辰農産	農作業体験への御協力、 昼食を提供 (無償)
木谷 一人	レクリエーション指導
劇団ねえむ 本倉 晶子・鳥毛 こずえ	影絵の上演とライアー演奏 によるライアーヒーリング
農事組合法人 早崎農産 早崎 長人	食料品 (米・漬物) 提供
合同会社 菜友館	食料品 (野菜) 提供
トモファームあゆみ野菜 鍋嶋 智彦・亜由美	食料品 (野菜) 提供
うつろふ 北崎 友和	食料品 (野菜) 提供
北村谷 進	食料品 (野菜) 提供
匿名希望 旬 T	食料品 (米) 提供
有限会社 能登製塩	食料品 (塩飴、にがり、わかめ ふりかけ、豆ごはんの素) 提供
西山 喜一	食料品 (温泉粥) 提供





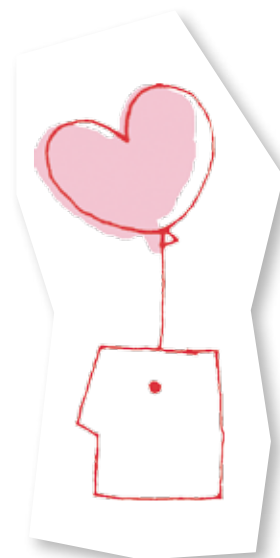


## 京都プログラム

田歌舎	スタッフ派遣・企画運営・ 宿泊割引・プログラム指導
特定非営利活動法人 芦生自然学校	スタッフ派遣・プログラム指導
一般財団法人 ポジティブアース ネイチャーズスクール	スタッフ派遣・ボランティア マネージメント
公益財団法人 青少年野外活動 総合センター	体験指導・ボランティア派遣・ 宿泊割引
特定非営利活動法人 結芽	スタッフ派遣・プログラム指導
株式会社 ココロ	スタッフ派遣・プログラム指導
ウェストジャパン	スタッフ派遣・プログラム指導
観光農園 江和ランド	スタッフ派遣・宿泊割引
南丹市立知井小学校 及び 同 PTA 会員	グラウンド、教室の開放 交流会補助
田歌区	公民館利用・朝食提供
江和区	公民館利用・朝食提供
美山ふるさと株式会社	子どもたちとボランティア スタッフの入浴無料 2 回
ホテル・ロジ舞洲	宿泊割引
舞洲スポーツアイランド (ミズノグループ)	施設利用料・パークゴルフ利用 料免除
ウィラースクール Wielereschool Japan	自転車教室の提供
おもしろ農民倶楽部	ソーセージ ロースハム
外田養鶏場	卵
枕川 楼	タオル
野口 昭	米
木村 彰宏	米
高野 恵子	朝食用のお味噌
高野 榮	奈良漬、おかき
知井小学校児童の保護者たち	ドーナツ・手作りパン・飴玉など
高野 敏子	巻寿司
株式会社 大阪愛農食品センター	人参 タマネギ ジャガイモ 青菜
井栗 秀直	米
公益財団法人 青少年野外活動 総合センター	たけのこ
南丹市教育委員会	後援
南丹市	後援
京都市	後援

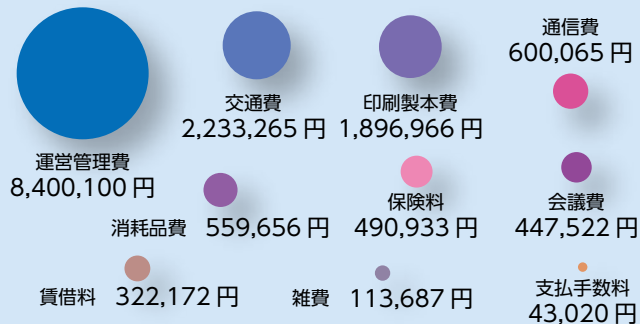
## 長崎プログラム

学校法人 純心女子学園 長崎純心大学	協力金・ボランティア参加
国立諫早青少年自然の家	施設利用
中村 匡寛	野外炊飯指導
諫早市こどもの城	体育館利用
千々石観光センター	写真撮影
かづさイルカウォッチング	施設利用、団体割引
長崎セントラルサービス	バス利用
長崎市市民会館	お別れ会会場提供
学校法人 純心女子学園 長崎純心女子高等学校	ボランティア参加
さくら食堂	お菓子プレゼント
浦上天主堂	被爆マリア見学
長崎県立総合体育館（柔道場）	施設利用
ゆめタウン 夢彩都	募金活動場所提供
長崎県警察署	募金場所許可、提供
小浜マリニパーク	足湯、グラウンド利用
JR 長崎駅 かもめ広場	集合、解散場所
ファミリーマート 大村大川田店	募金箱設置
米倉 幸生（個人）	お菓子
国立諫早青少年自然の家	後援



●当期収支差額 29,466,611 円 ●前期繰越収支差額 32,362,709 円 ●次期繰越収支差額 61,829,320 円

## 当期支出合計 75,233,917 円



## 管理費計 15,107,386 円

プログラム運営費  
41,624,358 円

旅費 17,350,531 円  
人件費 1,151,642 円

## 事業費計 60,126,531 円

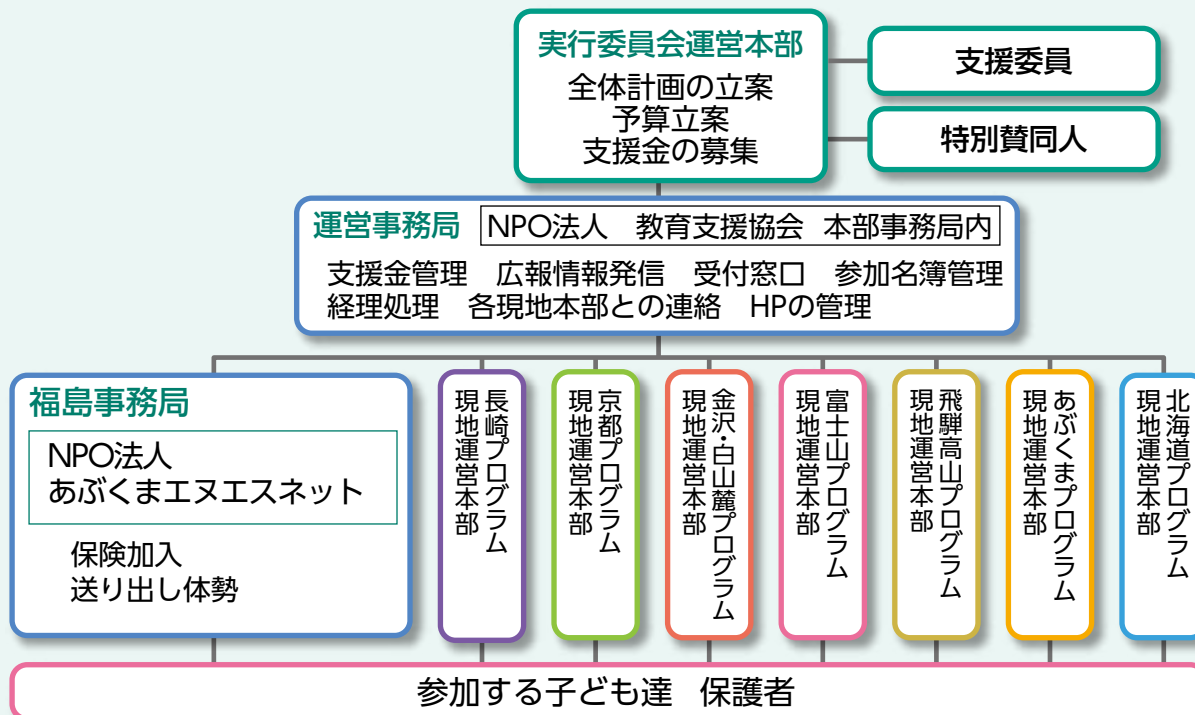
## 当期収入合計 104,700,528 円

ふくしまキッズ支援金  
85,102,892 円

キャンプ参加費  
19,591,000 円

● 受取利息 6,636 円

## 2015ふくしまキッズ春のプログラム運営全体組織図



ふくしまキッズ実行委員会事務局 (NPO 教育支援協会内) 〒 232-0024 神奈川県横浜市南区浦舟町 3-46 9 階  
Tel : 045-243-3860 Mail : info@fukushima-kids.org HP : http://fukushima-kids.org/



# 2015 ふくしまキッズ春のプログラム 活動報告

## 金沢・白山麓プログラム

引き受け地支援金募金者数 4件  
参加ボランティア数 6名  
協力関係団体 12団体



### プログラムの活動内容

- 農作業のプチお手伝い…子ども達の手で作った小さな田んぼと稲の苗が、白山麓とふくしまをつなぐ永遠のかけ橋として育ちます。
- 春を待つふくさげ飾りづくり…南天の枝に、誰か去る思いを込めて9体の狼を飾りつけた家族へのお土産とビエロのストラップを創りました。
- 春を待つ動物たちを探そう・春の森で遊ぼう…おもちゃの雪遊びを楽しんだあとは動物探し。カミシカ、イノシシ、狼、イヌワシなどを見つけました。

## 富士山プログラム

参加ボランティア数 5名  
協力関係団体 6団体



### 富士山が見えるパノラマ台に登山、感動！

### プログラムの活動内容

- 地域のスタンプラリーゲーム…地元の小学生とグループを作り、地域の方に道を聞いたり、(お寺でお話を聞いたり、商店や郵便局でゲームをしたり) 様々な交流がありました。
- 熱気球…春の一番の風が強く、上がなくて残念でしたが、自然と共に遊ぶ厳しさを学んだ一日でした。
- パノラマ台登山…がんばって登ったパノラマ台。山頂から見る富士山は迫力満点で、みんな疲れも忘れて感動しました。
- 消遣探検・村瀬…原生林が広がる青木ヶ原樹海へ洞窟探検、身近な自然の極地を体いっぱい味わいました。
- ナイトハイク…過酷だったナイトハイク、がんばった先には美しい朝日が、みんなを待っていてくれました。
- 料理対決…全チームの料理が美味しくて、審査するスタッフもみんな悩みに悩みました。
- 火起こし & フリーチョイス…クワイミングなどで自分の限界に挑戦したり、のんびり火を起こして焼き芋を焼いたりとのんびりとした時間でした。
- 箱の命をいただく…普段食べているお肉と、またひと味もふた味も違った。命がどこからやってくるのか、命の重みを感じさせられました。
- 地域の方を招いて昼食…みんな、何かをやることの大変さと、自分がやることが喜んでくれる人がいるうれしさに気づきました。

## 京都プログラム

引き受け地支援金募金者数 5件  
参加ボランティア数 29名  
協力関係団体 21団体

## 長崎プログラム

引き受け地支援金募金者数 4件  
参加ボランティア数 42名  
ホームステイ引き受け家族 6家族  
協力関係団体 4団体



### プログラムの活動内容

- 加津佐イルカウォッチング…天候に恵まれ、やっと去年の無念を晴らすことが出来た。イルカたちも子どもたちとが来るのを楽しみにしていたのかのようにたくさん顔を出してくれました。思い出ランキングNo.1のスポットでした！
- アスレチック遊び…土、木、枝や葉っぱ、たくさん自然に触れることが出来ました。子どもたちも自然に負けないくらいたくましく姿がたくさん見られました。
- 野外炊飯(カレー)…いつも自宅で作るカレーとは一味違った絶品カレーを作ることが出来ました。火をおこしたり、食材を切ったり…他では出来ない貴重な自然体験がたくさん出来ました。
- 平和公園に記念撮影、被爆マリア見学…復興への「希望」や「祈り」を込めて、被爆マリアの見学を、聖堂にてお話を聞かせて頂きました。
- 学生レクリエーション…純心大学の児童保育学科による新聞紙ゲームや絵本の読み聞かせ等、子どもたちが奮奮企画を準備して、一緒に楽しませてくれました。
- ホームステイ…6家庭に受け入れていただき、アットホームな「長崎家」を堪能することが出来ました。
- お別れ会…スペシャルゲストの登場により大盛り上がり。火をおこしたり、食材を切ったり…他では出来ない貴重な自然体験がたくさん出来ました。

な自然体験がたくさん出来ました。復興への「希望」や「祈り」を込めて、被爆マリアの見学を、聖堂にてお話を聞かせて頂きました。純心大学の児童保育学科による新聞紙ゲームや絵本の読み聞かせ等、子どもたちが奮奮企画を準備して、一緒に楽しませてくれました。ホームステイ…6家庭に受け入れていただき、アットホームな「長崎家」を堪能することが出来ました。お別れ会…スペシャルゲストの登場により大盛り上がり。火をおこしたり、食材を切ったり…他では出来ない貴重な自然体験がたくさん出来ました。

### 知井っ子×ふくしまキッズスポーツ交流会



### プログラムの活動内容

- 宿舎に分かれての生活準備…施設周辺の遊び場や危険箇所などの案内、生活のルール作りなどを行いました。
- 知井っ子×ふくしまキッズスポーツ交流会…地元小学生 15名・中学生3名と晴天的なものとスポーツ交流を行いました。
- 小学校の登山ハイキング…見渡す限りの山並みに京都美山がいに山奥にあることを感じる事が出来ました。
- 清流美山川ラフティング…ウェットスーツに身を包み雪解け水が冷たくに挑戦。美しい水と景色の連続、そして何箇所もある落差に興奮です。
- ふれあい祭り…丸太のアスレチックやボーンゲームの狩猟体験など、美山ならではの体験ブースが白押しでした。
- フリープラン…美山でやり残したことを提案してもらって、ゆとりある時間を過ごしました。
- 大阪見学…USJに立ち寄り、思い出にお土産を選びました。
- パラライダー&パークゴルフ…風が強かったおかげで、例年以上に長い距離、時間を滑空できました。
- たけのこ掘り&料理対決…掘りたての箱も使ってお昼からは班ごとにオリジナル料理を作りました。
- 振り返り、修了式、出発…9日間の振り返りをスライドショーも見ながら行いました。

## 北海道プログラム(大沼コース)

参加ボランティア数 41名  
ホームステイ引き受け家族 1家族  
協力関係団体 21団体



### プログラムの活動内容

- Aコース…雪だるま作り、雪合戦、雪中サッカーなど楽しみました。
- フィールドトリップ…JRを使用して函館観光や端っこ駅を探索したり小さな冒険をしました。
- 合宿…地域の方が用意してくれたプログラムや料理を体験しました。
- 民泊…地域の子供達との交流などホストファミリーの方と3日間過ごしました。
- 全体遊び…けいどうやドッジボールなど大人と子どもが入り混じる活動を行いました。
- 地味交流…地域の小学生や幼児と雪の中のアクティビティ、最後はみんなでお菓子を食べて大交流会を行いました。
- 生活…デッキブラシとホースを使ってお風呂掃除、夜は気持ちのよい入浴時間となりました。
- 働いて楽しむ…まきを使っておやつを作ったりドラム缶風呂を沸かしたりとエネルギーの循環を体験しました。
- Bコース…土でとれた大豆やおからを使ってみんなでクッキングしました。
- 馬のお世話…毎日早起きして厩舎掃除や馬の餌やり、ブラッシングなど牧場にいる動物のお世話をしました。
- イタカエの樹液採取・メイプルシロップづくり…キャラメルポップコーンにしたり、パンケーキにつけて食べたりと大人気でした。
- フキノトウ味噌づくり…馬と一緒に春の歌にのっけふきのとうをとり、朝食の一品にしました。
- 地域交流…地域の子供達と一緒にアクティビティを体験し、一緒に焼きマッシュルームを食べました。
- 馬と一緒に野外キャンプ…グールやテントをみんなが協力して、焚き火でエゾシカカレーを調理しました。
- 野外調理…炊飯の練習としてシチューとご飯を焚き火で調理しました。

## 飛騨・高山プログラム

引き受け地支援金募金者数 1件  
参加ボランティア数 21名  
ホームステイ引き受け家族 14家族  
協力関係団体 34団体



### プログラムの活動内容

- 野外炊事…カレーとご飯をつくりました。
- 伊木山探検…グループで登山をしました。
- クラフト製作…柄の Spoon を木の枝で製作しました。
- ホームステイ…小学生の家庭へのホームステイを体験しました。
- さるぼろ製作…飛騨高山の民具を製作しました。
- 高山市内散策…高山の小学生が案内してくれました。
- トヨタ自動車工場見学…自動車のできる工程を見ました。
- 地下鉄移動体験…切符を自分で買い、改札を通しました。
- 名古屋散策…名古屋散策、所作体験をしました。
- 名古屋城見学…名古屋全体を見学しました。
- 東山動物園見学…動物とのふれあいを体験しました。
- 熱湯…これからの自分というテーマで熱湯をしました。
- 芸術作品制作…全身を使って、全員で作品制作をしました。
- ミニ満足(花見)…満開の桜のもとで遊びました。
- 中学生との交流…中学生のプログラムによるゲームを楽しみました。

## 北海道プログラム(ゆうばりコース)

引き受け地支援金募金者数 1件  
参加ボランティア数 21名  
協力関係団体 6団体



### プログラムの活動内容

- 勉強タイム…夕食後に勉強タイム、シャワータイム、個人面談タイムを同時開催しました。
- 自炊…役割分担をし、お互いに協力しながら毎日夕食をつくりました。
- 雪遊び…雪中サッカーやスノーホッケー、裏の森でのそり滑りを楽しみました。
- そらちキッズとの交流…地元(三笠市、岩見沢市、夕張市)の子どもたちを別荘募集して、一緒に生活しました。
- 麻油エッグキャンデル…朝食で出た卵の殻と、麻油を活用してキャンデルを作り、工夫次第で有効活用できることを学びました。
- 2泊3日の合宿…北海道立青少年体験活動支援施設で2泊3日の合宿を行い、ネイチャーゲーム・スノーラフティング・フローアー・カーリングなどをしました。
- 環境教育の時間…学生ボランティアの指導による野生生物講座や草木染めなど、体験型環境教育を実施しました。
- 旭川社会見学…旭川動物園へのバスツアー。環境教育でやった野生生物の話も踏まえて、自分たちで立てた見学計画を元に見学しました。
- 掃除…毎日自分たちの使う場所を分担して掃除・整頓し、与えられたものだけでなく、きちんとした生活環境を自分たちでも作れるように心がけました。

## あぶくまプログラム

引き受け地支援金募金者数 2件  
参加ボランティア数 17名  
協力関係団体 4団体



### プログラムの活動内容

- 田舎遊び…野原、小川、裏山での基地作り、もの作り、川中掘りなど楽しみました。
- ボウリング&スノー遊び…ウォールクライミングやバスケットボールなどで遊びました。
- 雪遊び…けん玉やペーゴマなどを楽しみました。
- 生活の仕度…食事作り、動物の世話、畑仕事、薪割りなどを体験しました。
- 共同生活…大人も子どもも区別なく、自分から共同生活を上げました。